

大和川水系大和川 流域治水対策による浸水被害の軽減 (奈良県 大和川流域(奈良市・王寺町・三郷町・田原本町など))

5か年加速化対策

3か年緊急対策

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

効果概要: 令和5年6月梅雨前線による大雨では、大和川流域で平成29年10月出水と同規模の雨量を記録したが、河道掘削や遊水地・雨水貯留施設の整備など、流域全体での治水対策により、浸水戸数が大きく減少。

府省庁名: 国土交通省

■ 実施主体:

- ・国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所
- ・大和川流域自治体(奈良県域)

■ 対策の概要: 河道掘削、遊水地・雨水貯留施設整備等

■ 事業費※: 事業費485億円(H30～R5)

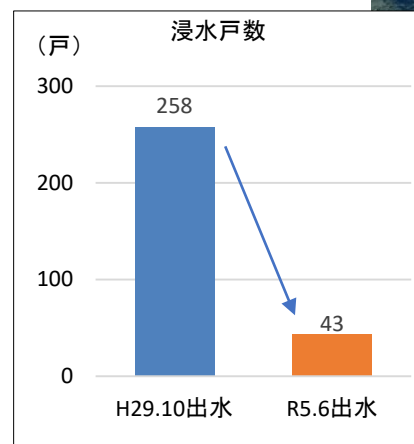
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)85億円)

(うち3か年緊急対策による事業費87億円)

※直轄および奈良県内の河川事業(奈良県聞き取り)

■ その他:

- ・平成29年10月出水では12時間雨量155mmを記録し、258戸で浸水を確認。
- ・流域全体での治水対策により、令和5年6月出水では同規模の雨量(12時間雨量140mm)を記録したものの、浸水戸数は43戸に減少。



河道掘削の状況



貯留施設の状況

